

平成 26 年 9 月 24 日

教 職 員 各 位

学 長

口蹄疫発生国への渡航後の対応について（通知）

このことについて、平成26年8月7日付け「韓国等口蹄疫発生国への渡航について（注意喚起）」により通知しているところですが、口蹄疫発生国からの帰国（入国）後は、「ダウンタイム（自宅待機）」を取得するなど所要の防疫体制を確保することを宮崎大学危機管理委員会において決定しました。

については、海外への渡航に関し、本件に該当する場合には、下記の対応について留意くださるようお願いします。

なお、ダウンタイムの取り扱い、取得については、あらかじめ下記の問い合わせ先（企画総務部人事課）に連絡願います。

また、口蹄疫の発生状況などの情報を産業動物防疫リサーチセンターの Web サイト (<http://www.miyazaki-u.ac.jp/cadic/index.php>) に掲載しますので、最新情報を確認願います。

記

1. 口蹄疫発生国へ渡航した際、口蹄疫ウイルスの感受性動物に接触又は農場等へ立ち入った場合には7日間のダウンタイムを、感受性動物との接触がない場合であれば1～2日間のダウンタイムと最低1週間は感受性動物と接触しないこととする。

※感受性動物：牛、水牛、めん羊、山羊、豚、しか、いのしし等の偶蹄類

2. 1～2日のダウンタイムを取る場合には、可能な限り金曜日の帰国となるよう調整する。

－ダウンタイムに関する問い合わせ先－

企画総務部人事課

Tel: 0985-58-7110

Email: jinjika@of.miyazaki-u.ac.jp

－口蹄疫に関する問い合わせ先－

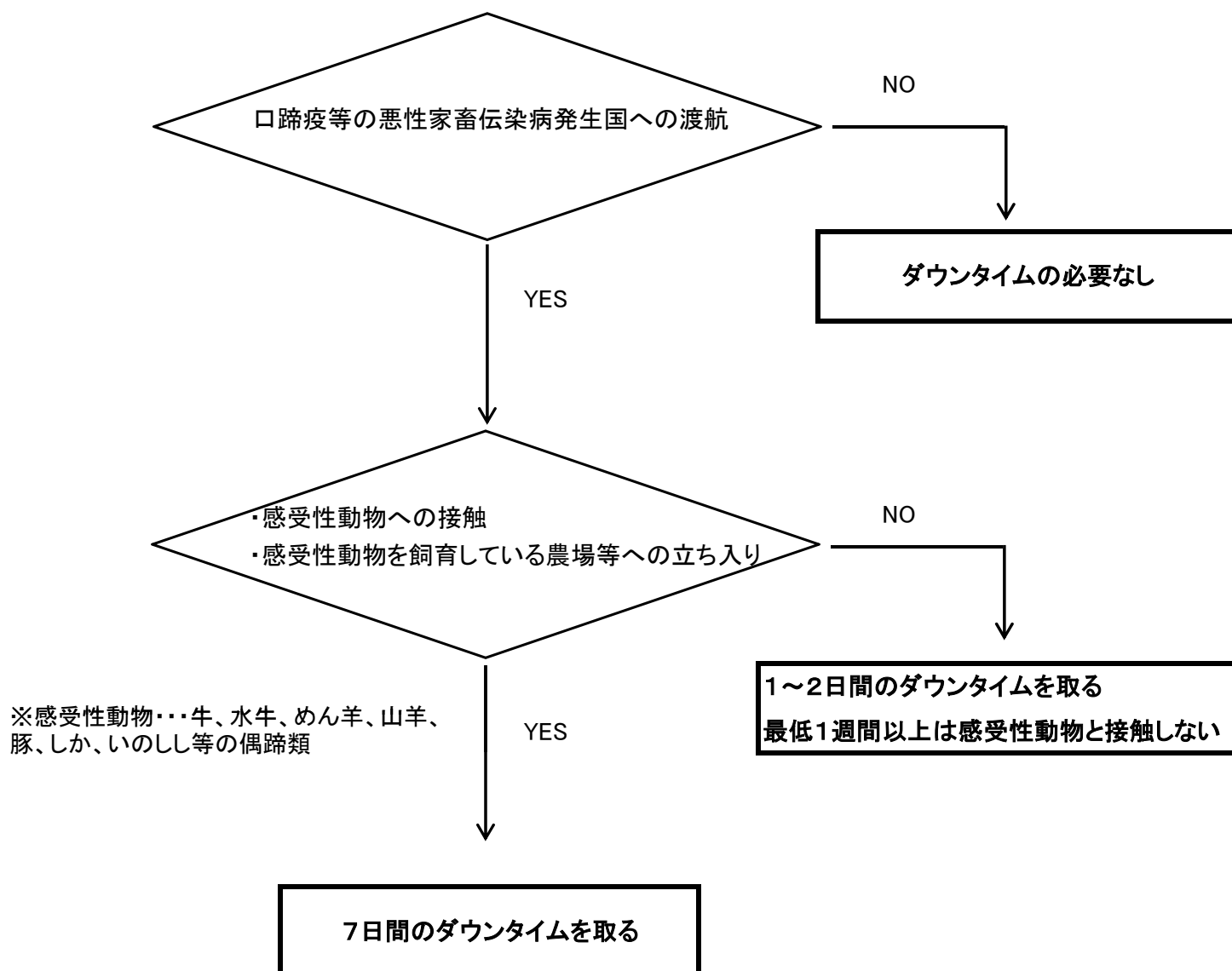
産業動物防疫リサーチセンター (Center for Animal Disease Control)

Tel: 0985-58-7674

Email: cadic@cc.miyazaki-u.ac.jp

Web サイト : <http://www.miyazaki-u.ac.jp/cadic/index.php>

海外渡航における「ダウンタイム」の取り方



～留意事項～

- ・帰国(入国)時に空港、港湾等で実施されている靴底の消毒を行うこと
- ・ダウンタイムの取得が予想される場合は、事前に企画総務部人事課(58-7110)へ問い合わせること
- ・1~2日のダウンタイムを取る場合には、可能な限り金曜日の帰国となるよう調整すること

海外へ旅行・日本へ入国される皆さんへ

現在、韓国、中国、ロシア、台湾などにおいて、動物の悪性伝染病である**口蹄疫**が発生しています。

There has been outbreaks of malignant animal infectious diseases such as **foot-and-mouth disease (FMD)** in Korea, China, Russia and Taiwan etc.

注意！ Caution!

★海外では、家畜を飼養している農場などへ立ち入ったり家畜への接触は控えてください。(Please refrain from visiting farms keeping livestock such as cattle, pig, sheep, goat etc., and do not contact with these livestock.)

★帰国時に空港・港湾で靴底の消毒をしてください。(Please sterilize your sole at the time of return to Japan in an airport or harbor.)

★帰国後、最低1週間は農場などに立ち入ったり、家畜に接触しないでください。(Please refrain from visiting farms keeping livestock such as cattle, pig, sheep, goat etc., and do not contact with these livestock at least for one week after return to Japan.)

★ほとんどの国からの肉、ハム、ソーセージ、ベーコンなどの肉製品は日本へ持ち込むことができません。(It is prohibited by Japanese law to bring meat, sausages, bacon or any other meat products into Japan without permission.)

★不明な点、心配な点があれば、空港内の動物検疫所カウンターにお尋ねください。(If there are any questions, please ask the Animal Quarantine Service counter in the airport.)

★渡航先で農場などへの立ち入りがなかった場合でも、可能な限り、帰国後1～2日程度のダウンタイム(自宅待機)を取ってから来学しましょう。(Please stay your home for 1-2 days as down time after return to Japan as much as possible even if you did not contact with livestock.)



不明な点は、下記へお問い合わせください。
宮崎大学 産業動物防疫リサーチセンター
Center for Animal Disease Control
Tel: 0985-58-7674
Email: cadic@cc.miyazaki-u.ac.jp